



## シニアのスマートフォン(スマホ)デビュー

自分に合った携帯電話を選びましょう!

## ●携帯電話の種類

## ①ガラケー

3Gまたは4G(※1)対応の携帯電話。料金は月額1,000円程度から。



3Gサービスの終了に伴い、3Gのみ対応のガラケーは令和4年3月以降、順次使えなくなります。終了時期は携帯電話会社によって違います。

## ②ガラホ(らくらくフォンなど)

4G対応の携帯電話。ボタンで操作するが、中身はスマホ。料金は月額3,000円～8,000円程度。



定額プランでない場合、OS(※2)やアプリ(※3)の更新で通信料が高額になる場合があります。

## ③シニア向けスマホ(らくらくスマートフォンなど)

画面が大きくタッチパネルで操作し、アプリも使える。料金は月額3,000円～8,000円程度。

## ④スマートフォン(スマホ)

タッチパネルで操作し、自由にアプリを導入できる。料金は月額3,000円～8,000円程度。

(※1)通信方式のことで、数字が上がるほど通信速度や情報量が上がります。

(※2)コンピューターシステムを管理するソフトウェアのことで、アンドロイドやiOSなどがあります。

(※3)スマホに追加して使える機能のことで、LINE(ライン)やFacebook(フェイスブック)などがあります。

## ●契約時に確認したいこと

## サービスの内容

通話時間やパケット通信量の制限、回線速度、セキュリティや補償などのオプション

## 契約期間

契約期間の制限(〇年間は解約できないなど)、中途解約の違約金

## 料 金

通信料金、本体料金、オプションの料金、支払い方法

## サポート

契約内容や解約時の問い合わせ窓口、操作が分からない場合の相談窓口



●「重要事項説明書」「必ずご確認ください」などは必ず読み、店の説明でよく分からなかった点はその場で確認しましょう。

●本体などをローンで買った場合は、ローン契約の内容も必ずチェックしましょう。

## ●携帯電話で多い相談

## 事例1

ガラケーからガラホに機種変更したら、動画を見てもないのに月の利用料が高額になった。

➔ OSやアプリが自動更新され、高額のパケット料が請求されました。



Wi-Fi(※4)接続時にのみ更新するように設定し直しましょう。

(※4)自宅や施設などのインターネット回線に無線で接続する方式。



## 事例2

格安スマホに契約変更したが、初期設定ができない。近くに販売店はないし、電話もつながらない。

➔ 格安スマホの場合、実際の店舗が少ない場合があります。



格安スマホの顧客サポートは、インターネットや電話・メールでのみ行う会社が多くあります。初めてのスマホで自信がない場合は、操作方法などを教えてくれる窓口の有無を確認しましょう。

「スマホに替えたが、使い方が分からないのでガラケーに戻したい」という相談が多くありますが、**携帯電話の契約はクーリング・オフができません**。携帯電話会社などで、無料のスマホ教室を行っている場合があります。契約する前に、販売店などでスマホを体験してみましょう。

「電話とメールができればよい」「孫とテレビ電話がしたい」「写真や動画を撮りたい」など、使いたい機能をよく考え、費用も考えて、自分に合った携帯電話を選びましょう。

